

スリム型レンジフード

取扱説明書 保証書付

FG6S07M

FG7S07M

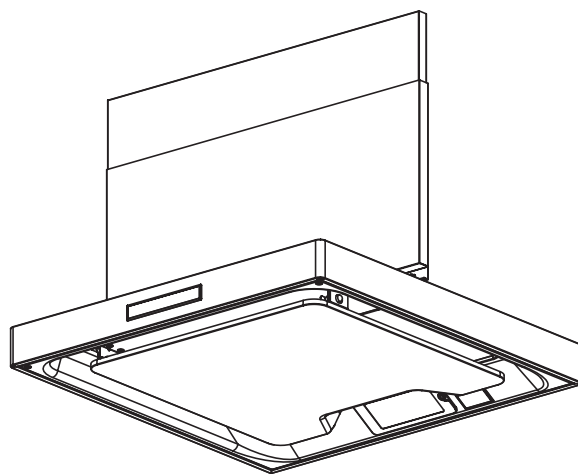
FG9S07M

〔換気連動システム対応タイプ〕

FG6S08M

FG7S08M

FG9S08M



換気連動システム(レンジフード連動)
レンジフード連動付調理機器との組み合わせにより、調理機器と連動させることができます。
適応する調理機器は販売店に相談してください。

このたびは、ハーマンのレンジフードをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください

- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの
うへ正しく安全にお使いください。
「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、いつでも利用できる
場所に大切に保管してください。
- この取扱説明書の22ページが保証書
になっています。お買い上げ日、販売
店名、保証内容などをよく確認し、大
切に保管してください。
- 来客者などが機器を使用するときは、
その前に必ず取扱説明書の内容を説明
してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用の
ような使いかたをされますと、著しく
寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使
用できません。
- 本書を紛失された場合や、ご不明な点
があればお買い上げの販売店または、
弊社(裏表紙連絡先参照)にお問い合わせ
ください。

もくじ



1. 使用前に	
安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	5
2. 使いかた	
使いかた	7
3. 点検・お手入れ・他	
お手入れ	9
ランプ(電球)の交換	16
故障かな?と思ったら	17
仕様・アフターサービス	19
長期使用製品安全表示制度について	20
保証書	22

安全上のご注意 (必ずお守りください) ①


安全に正しく使用していただくために必ずお読みください











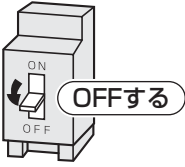


使用される方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を理解して正しく使用してください。

■危害・損害の程度による内容の区分

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意、禁止内容の絵表示

 必ず守る	 アースする	 禁止	 水ぬれ禁止
 ぬれ手禁止	 分解禁止	 接触禁止	

 警告	
<p> 必ず守る</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く 火災の原因になります。 	<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。
<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> コンセントや配線器具の定格を超える接続はしない たこ足配線などで定格を超え、発熱し火災の原因になります。 	<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ガス漏れのときは、スイッチを入れたり切ったりしない 引火し、ガス爆発の原因になります。
<p> 水ぬれ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> モーターやスイッチなどの電気部品に洗剤や水をかけない ショートや感電の原因になります。 	<p> 分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 絶対に分解したり、修理・改造はしない ※修理はお買い上げの販売店、工事店、またはこの説明書に記載の「修理受付センター」に相談してください。 火災・感電・けがの原因になります。
<p> 必ず守る</p> <ul style="list-style-type: none"> お手入れやランプ(電球)交換の際は、必ずスイッチをロックする 電源プラグを抜くか、機器用の屋内ブレーカーを切る 	<p> 禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。
<p> ぬれ手禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ぬれた手で行わない 感電やけがの原因になります。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>OFFする</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>抜く</p> </div> </div>	<p> アースする</p> <ul style="list-style-type: none"> アースを確実に取り付ける 故障や漏電のときに感電する原因になります。アースの取り付けは販売店に相談してください。

警告



禁止

- ・電源コードをキズつけたり・無理に曲げたり・引っ張ったり・ねじったり・たばねたり・高温部に近づけたり・重い物を載せたり・挟み込んだり・加工したりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

注意



禁止

- ・本体に異常な振動が発生したときは
使用しない

機器や部品の落下により、けがの原因になります。



禁止

- ・ランプ(照明)を直接見ない

目がくらんだり、傷めたりする原因になります。



接触禁止

- ・調理中は、整流板や周辺の部品に手を触れない

高温になるため、やけどやけがの原因になります。



禁止

- ・フード本体にぶら下がったり、もたれたりしない

落下して、けがの原因になります。



必ず守る

- ・調理中、油に火がついたときは運転を止める

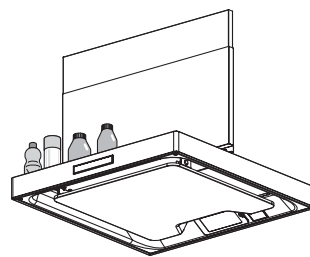
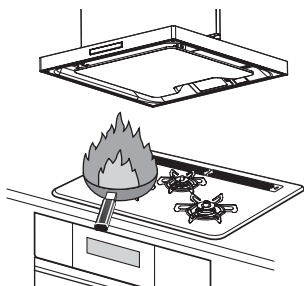
火の勢いがより強くなり、火災の原因になります。



禁止

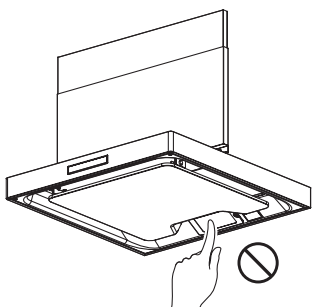
- ・レンジフードの上に物を置かない

落下してけがをしたり、火災や故障の原因になります。



接触禁止

- ・運転中や運転直後はランプカバーおよびその周辺には手を触れない
やけどの原因になります。



安全上のご注意 (必ずお守りください) ②

⚠ 注意



必ず守る

- ・お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する
金属部品などの切り口や本体の突起、角などでけがの原因になります。



必ず守る

- ・お手入れは、整流板やファン、オイルトレイなどの部品が十分冷めてから行う
やけどの原因になります。



禁止

- ・お手入れの際は、換気連動システム(レンジフード連動)に対応した調理機器を操作しない
けがの原因になります。



必ず守る

- ・ランプ(電球)の交換は、ランプカバーやランプ(電球)が十分冷めてから行う
やけどの原因になります。



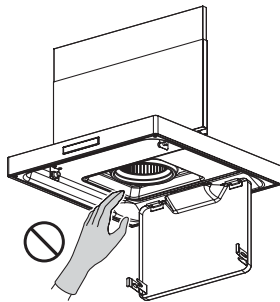
接触禁止

- ・運転中や停止後しばらくの間は、ファン、オイルトレイなどの中に指や物を入れない
けがの原因になります。



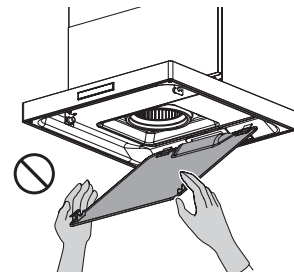
禁止

- ・適用ランプ以外のランプ(電球)を使用しない
ランプカバー周辺が高温となり、やけどの原因になります。
また、火災や故障の原因になります。



必ず守る

- ・お手入れの際に外した整流板やファン、オイルトレイなどの部品の取り付けは確実に行う
落下により、けがの原因になります。



必ず守る

- ・お手入れの際、ファンやオイルトレイなどの部品を落とさないように両手でしっかりと支える
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります。



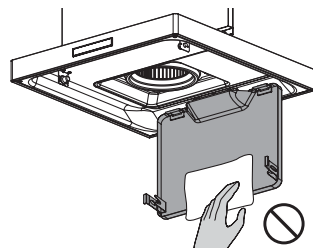
禁止

- ・整流板を本体から取り外さずにぶら下げた状態ではお手入れをしない
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります。



必ず守る

- ・長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグを抜くか機器用の屋内ブレーカーを切る
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



必ず守る

- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
感電やショートして発火し、火災に至る原因になります。

お願い

■調理機器を使用するときは、必ずレンジフードを運転してください。

運転しないとレンジフード内の温度が上がり、機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

■炎のあがる調理はしないでください。

レンジフードの動作により炎の勢いが強くなり火災の原因になります。

■IHクッキングヒーター(電気コンロ)使用时、レンジフードがあたたまりにくいため、結露が生じる場合があります。

特に冬期など気温が低い状況では結露しやすくなりますので、こまめにふき取ってください。

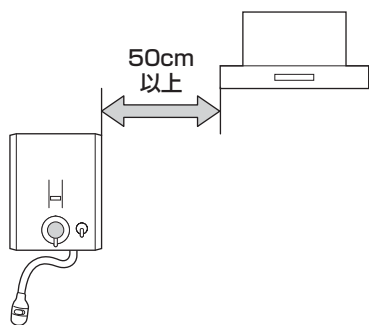
■気温が低いときに使用されるとレンジフードの表面が結露することがあります。

結露した場合は、ふき取って使用してください。

■湯沸器はレンジフードから50cm以上離してください。

レンジフードの下部には湯沸器を絶対に取り付けしないでください。

機器の損傷や高熱による故障の原因になります。



■レンジフード運転時は、十分な給気を確保してください。

給気が不足すると、換気性能が低下したり、レンジフードに異音・振動が発生する原因になります。

とびらが開きにくくなる・すきま風の音が大きくなるなどの現象が発生します。

■調理機器の空だきは絶対にしないでください。

機器の損傷や高熱による故障の原因になります。

■グリル付の調理機器と合わせて使用する場合、グリル排気口から出る煙によって、壁パネルが結露することがあります。

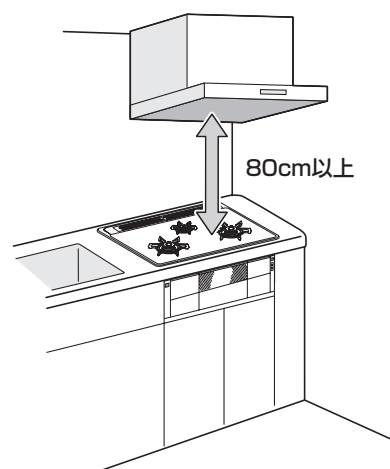
結露した場合は、ふき取って使用してください。

■エアコンや窓からの風が直接当たらないようにしてください。

風の影響で吸い込みが悪くなります。

■調理機器の真上、80cm以上に取り付けてあるか確認してください。

火災予防のため、機器の下端から調理機器の真上まで80cm以上必要です。

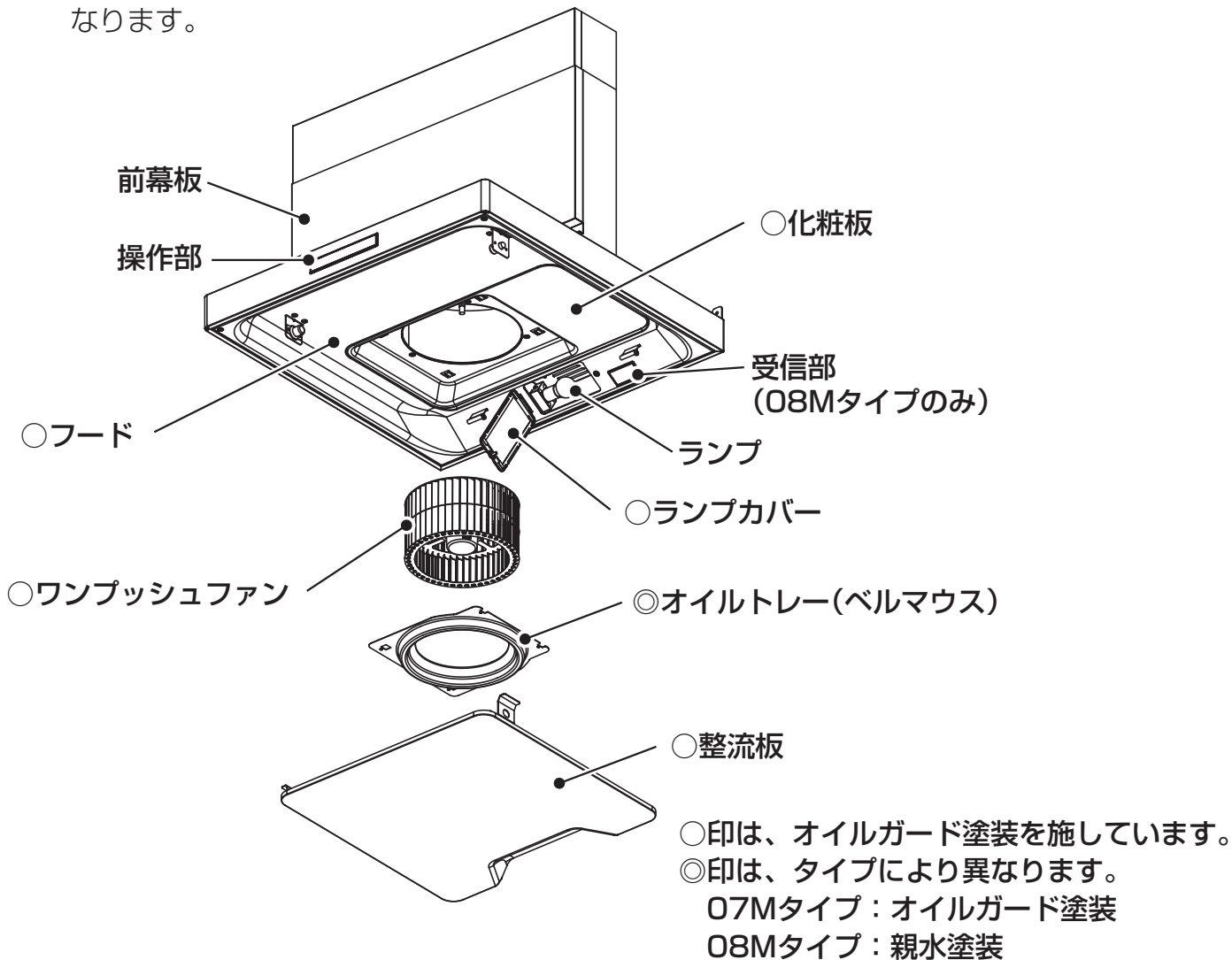


各部のなまえとはたらき

本体

※イラストは、右排気タイプ(品名コード末尾：R)で説明しています。

左排気タイプ(品名コード末尾：L)の場合は、化粧板の開口、ファンの位置が左右逆になります。



操作部



お手入れサイン
スイッチ
・お手入れ時期の設定変更とお手入れサインのリセットを行います。

切
スイッチ
・運転を停止します。
・3秒以上長押しで運転と照明がロックし全てのスイッチを受け付けません。

照明
スイッチ
・ランプ(照明)の点灯/消灯をします。

運転・風量切り替え
スイッチ
・運転を開始します。
・風量を切り替えます。

タイマー
スイッチ
・設定時間が経過すると運転を停止します。

機能

●切り忘れ防止機能

- 最後に操作したときから、約5時間後に運転を自動で停止し、照明も消灯します。

●お手入れサイン

- オイルトレイ、ワンプッシュファンのお手入れ時期をお手入れサインランプの点灯でお知らせします。
- お手入れサインの表示設定日数は、【約30日・約60日・約90日・表示しない】に設定することができます。
※工場出荷時は約30日になっています。
(換気扇の設計上の標準使用期間「JISC9921-2」に基づき算出)
- お客さまの使用状況に合わせて、表示設定日数を変更してください。

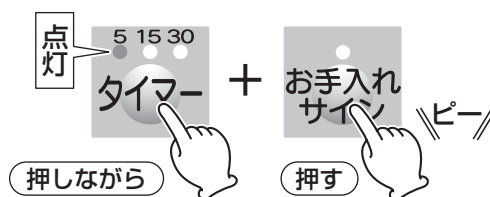
リセット方法

お手入れサインスイッチを3秒以上長押しするとお手入れサインランプが消灯します。
(積算日数はリセットされます。)

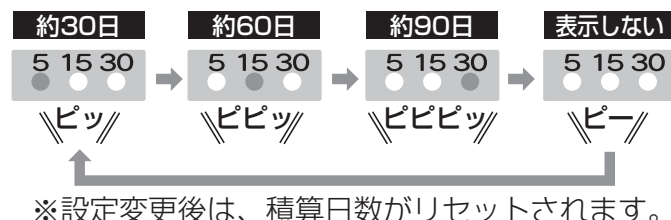


設定変更方法

1. タイマースイッチを押しながら、お手入れサインスイッチを押す。



2. タイマースイッチをそのまま押し続けて、お手入れサインスイッチを押すと、お手入れ時期の設定日数が切り替わります。
必要な設定日数に設定してください。



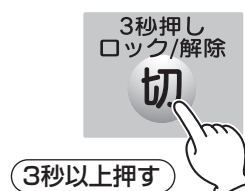
●ロック

- 運転と照明(ランプ)をロックさせ、安全な状態でランプの交換やお手入れができます。
- 全てのスイッチ操作を受け付けません。

設定・解除方法

設定方法：切スイッチを3秒以上長押しすると、『ピー』とブザー音が鳴り、ロック状態になります。

解除方法：切スイッチを3秒以上長押しすると『ピピピッ』とブザー音が鳴り、ロックが解除されます。



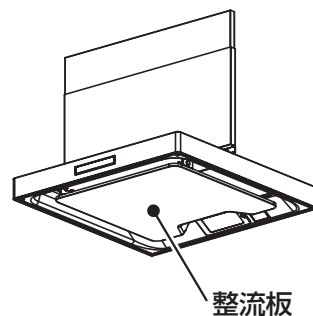
●自動停止機能

- 整流板を外すと自動で運転が停止し、ファンが止まります。(整流板取り付け時、運転は自動で再開しません。)
- ランプ(照明)が点灯している場合は、消灯しません。
- 運転中でも停止するため、安全な状態でお手入れができます。
- ロックの忘れによるけがを防止します。
- 整流板が正しく取り付けられていないと運転できません。

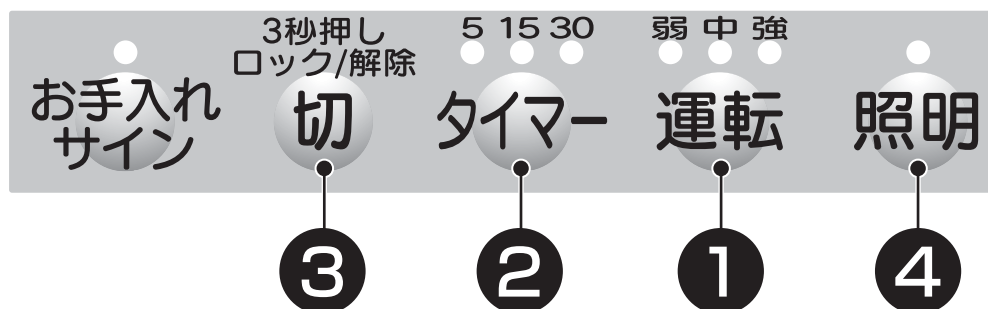
使いかた

運転前のお願い

整流板が確実に取り付けられていることを確認してください。
 ※確実に取り付けられていない場合、自動停止機能がはたらき、運転スイッチを押しても、『ピピー』とブザー音が鳴り、操作を受け付けません。(照明スイッチを除く)



操作部



1 運転する

○運転・風量切り替えスイッチを押す。



○押すたびに、風量が切り替わります。



※毎回運転時は、風量「中」から開始します。

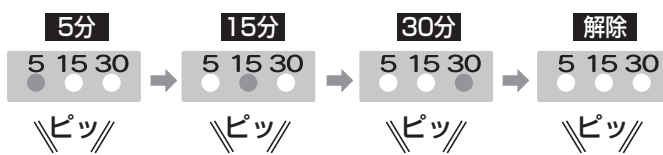
- 中：通常の運転のとき
- 強：早く換気したいとき(油煙の多いとき)
- 弱：静かに運転したいとき(油煙の少ないとき)

2 タイマー設定する ※設定時間が経過すると運転を停止

○タイマースイッチを押す。



○押すたびに、タイマー設定が切り替わります。

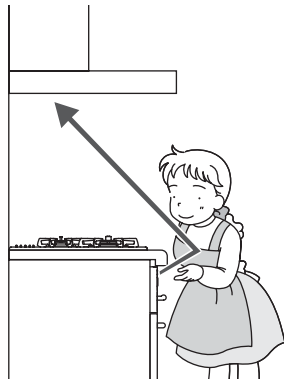


※照明のタイマー設定はできません。

換気連動システム[レンジフード連動]機能付調理機器をご使用の場合

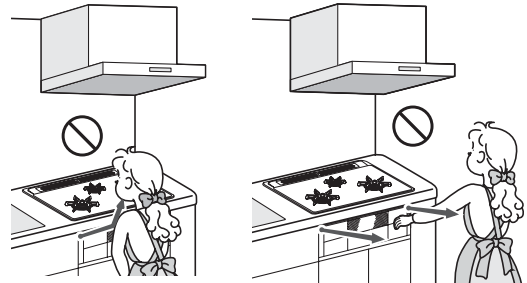
- 調理機器から送信される赤外線信号をレンジフードが受信し、自動的に運転や停止を行います。
- 調理機器から約20~40cm離れ、機器の正面に立って操作してください。

※1：風量および照明の操作を調理機器の仕様により、行うことができます。
(詳細は調理機器の取扱説明書を確認してください。)



機器の正面に立って操作する

ご注意ください



頭や手でさえぎらない

離れて操作しない

調理機器の操作	レンジフードの動作(自動)		レンジフード側で可能な操作 (手動)
	運 転	照 明	
入	風量「中」で運転を開始する。	※1	運転スイッチ：風量切替 切スイッチ：運転停止 照明スイッチ：照明の入/切
切 (消火)	前回使用していた風量で約5分運転を行う。 (タイマーランプ：5分点灯)	消灯しない	タイマーランプ5分点灯中に、 タイマースイッチにて設定時間を変更可能。

*対応する調理機器はNECフォーマットの赤外線信号(38kHz)を発信する機種に限定されます。
詳しくは調理機器メーカーにお問い合わせください。

*レンジフードがロック状態では、調理機器のスイッチを操作しても『ピー』とブザー音が鳴り、運転を開始しません。
ロックを解除してください。(6ページ参照)

3 運転を停止する

○切スイッチを押す。



※運転が停止したことを確認してください。

4 照明(ランプ)を点灯および、消灯する

照明(ランプ)を点灯するとき

○照明スイッチを押す。



照明(ランプ)を消灯するとき

○照明スイッチを押す。



お手入れ①

警告



必ず守る

- ・お手入れやランプ(電球)交換の際は、必ずスイッチをロックする
- ・電源プラグを抜くか、機器用の屋内ブレーカーを切る



ぬれ手禁止

- ・ぬれた手で行わない
感電やけがの原因になります。



水ぬれ禁止

- ・モーターやスイッチなどの電気部品に洗剤や水をかけない
ショートや感電の原因になります。

注意



必ず守る

- ・お手入れの際は、厚手のゴム手袋を使用する
金属部品などの切り口や本体の突起、角などでけがの原因になります。



接触禁止

- ・運転中や停止後しばらくの間は、ファン、オイルトレイなどの中に指や物を入れない
けがの原因になります。



必ず守る





















- ・お手入れの際は、整流板やファン、オイルトレイなどの部品が十分冷めてから行う
やけどの原因になります。



必ず守る

- ・お手入れの際に外した整流板やファン、オイルトレイなどの部品の取り付けは確実に
落下により、けがの原因になります。

お手入れ洗剤・道具などについて

使ってよい	 スポンジたわし  やわらかい布  やわらかい歯ブラシ  台所用中性洗剤	
 使ってはいけない	キズの原因になるもの  ナイロンたわし  クレンザー  亀の子たわし  ミガキ粉  金属たわし  硬い歯ブラシ  スポンジたわし裏面	※部品・塗装の表面にキズがつき、はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。 ※研磨剤などがワンプッシュファンの中に入り、ワンプッシュファンのレバーの操作不良、脱着不良の原因になります。
	変質の原因になるもの  漂白剤、酸性洗剤、アルカリ性洗剤  シンナー、ベンジン、アルコール  弱酸性洗剤、弱アルカリ性洗剤	※部品、塗装の表面が変質し、はがれ、変色、さび、樹脂部品の割れの原因になります。 ※ワンプッシュファンが変質し、ワンプッシュファンのレバーの操作不良、脱着不良の原因になります。 ※食器洗い乾燥機で高温洗浄することにより、変色や変質し、ワンプッシュファンのレバーの操作不良、脱着不良の原因になります。
	キズ、変質の原因になるもの  歯みがき粉  クリームクレンザー  重曹	※部品、塗装の表面が変質し、キズ、変色、さび、樹脂部品の割れの原因になります。 ※研磨剤などがワンプッシュファンの中に入り、ワンプッシュファンのレバーの操作不良、脱着不良の原因になります。
	故障の原因になるもの  スプレー式洗剤	※直接かけて使用すると機器内部に洗剤が入り、故障の原因になります。必ずやわらかい布やスポンジたわしなどに含ませてから使用してください。
	火災の原因になるもの  可燃性スプレー、浸透液、潤滑剤	※引火するので、絶対に使用しないでください。

お手入れするときのお願い

- ・ 部品の変色、変質、変形防止のため、高温(手を洗えない温度)の湯でつけ置き洗いや食器洗い乾燥機の使用などはしないでください。
- ・ 汚れを長期間放置すると汚れが落ちにくくなったり、部品が外れなくなったりすることがあります。早めにお手入れしてください。
- ・ お手入れ時は調理をやめ、鍋などはレンジフードの下に置かないでください。
- ・ 高いところでの作業は、足元に十分注意してください。

安心機能と特長

●ワンプッシュファン

- ・ レバーを押すだけで簡単にファンを取り外すことができます。レバーの【赤色】表示でファンの取付確認ができます。

取り付け時

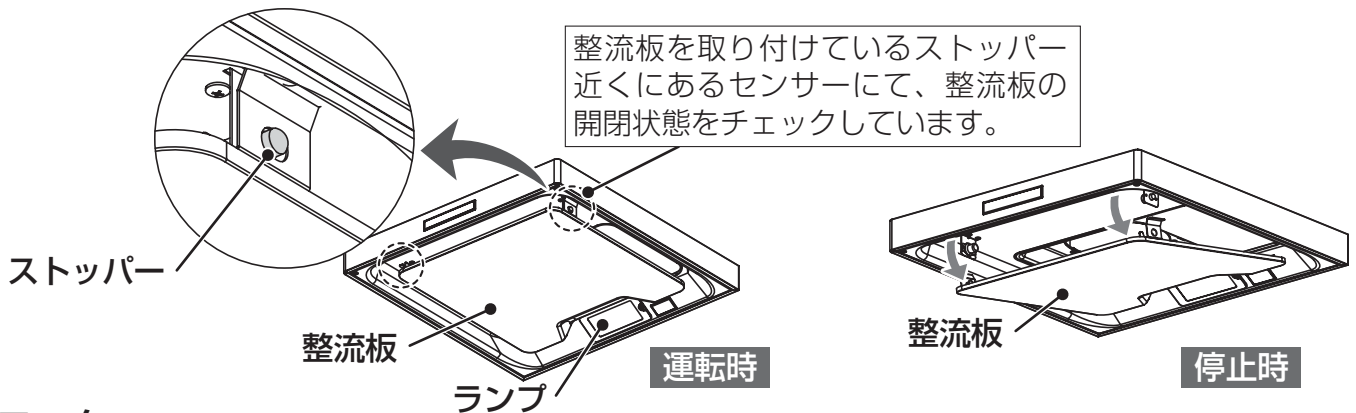
レバーの取付確認表示【赤色】が見える。

取り外し時

レバーの取付確認表示が見えない。

●自動停止機能

- ・ 整流板を外すと自動で運転が停止し、ファンが止まります。ランプ(照明)が点灯している場合は、消灯しません。運転中でも停止するため、安全な状態でお手入れができます。ロックの忘れによるけがを防止します。
※自動停止後もファンはしばらく回転します。回転が止まったことを確認してからお手入れしてください。
- ・ 整流板取り付け時に、整流板が正しくストッパーに取り付けられていないと運転できません。



●ロック

- ・ 切スイッチを3秒以上長押しすると、『ピー』とブザー音が鳴り、ロック状態になります。
- ・ 運転と照明(ランプ)をロックさせ、安全な状態でランプの交換やお手入れができます。(解除方法は、6ページ参照)

●オイルトレイ(ベルマウス)

- ・ ノンフィルター仕様のため、フィルターはありません。
- ・ 換気運転で吸い込んだ油の一部をオイルトレイにためます。
※使用状態により、オイルトレイに油がたまらない場合がありますが、異常ではありません。

●オイルガード塗装(撥油塗装)

- ・ フード(化粧板含む)や整流板、オイルトレイ(O7Mタイプのみ)、ワンプッシュファンの羽根にオイルガード塗装を施しています。
- ・ 油汚れを弾いて浮かせます。

●親水塗装(O8Mタイプのみ)

- ・ O8Mタイプのオイルトレイに親水塗装を施しています。
- ・ 水につけ置きすると、親水塗装と油汚れの間に水が入り込み、油汚れを浮かしてサッと洗い流せます。

お手入れ②

日常のお手入れ

お手入れの目安：ご使用のたびに

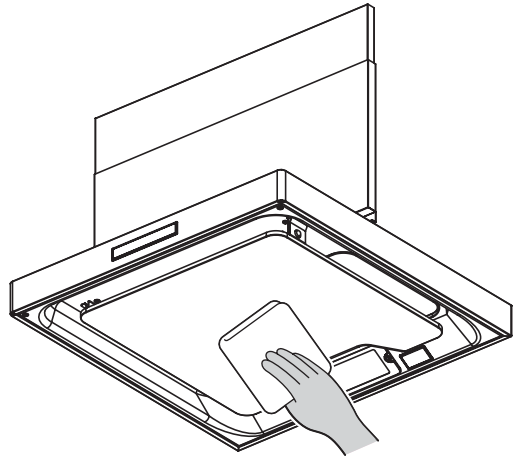
お手入れ方法

整流板

水分を含ませたスポンジ、ふきんなどで表面の汚れをふき取る。

レンジフード本体

ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取り、からぶきする。



お手入れサインランプが点灯したとき

運転時間を積算し、設定日数に達すると、お手入れサインランプが点灯し、オイルトレイ・ワンブッシュファンのお手入れ時期をお知らせします。

(お手入れサインの表示設定日数の変更は6ページを参照してください。)

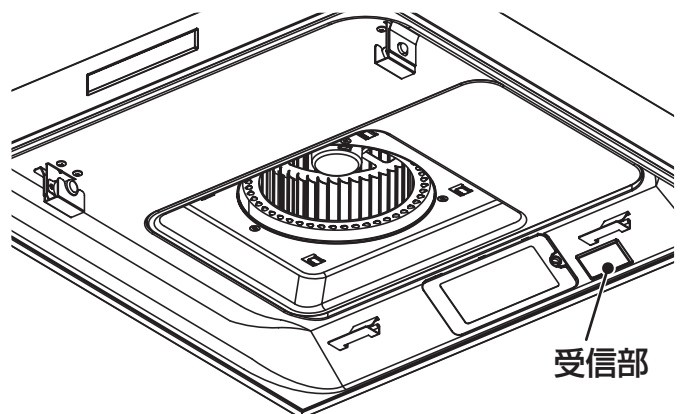


- お手入れサインランプが点灯したら、オイルトレイ・ワンブッシュファンのお手入れをする。
(お手入れ方法：14ページ参照)
※汚れ具合は使用状況によって異なりますので、お手入れサインランプが点灯する前でもこまめにお手入れしてください。
- オイルトレイ・ワンブッシュファンのお手入れ終了後、お手入れサインスイッチを3秒以上長押しすると『ピー』とブザー音が鳴り、積算日数をリセットし、お手入れサインランプが消灯します。
※お手入れサインランプ点灯前にお手入れした場合でも、お手入れ後にお手入れサインスイッチを3秒以上押ししてリセットしてください。

受信部・送信部のお手入れ (換気連動システム：08Mタイプのみ)

お手入れ方法

- ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を浸した布で油汚れをふき取る。
その後、洗剤が残らないように水で湿らせた布で洗剤をよくふき取る。
換気連動システム機能付の調理機器をご使用の場合は、調理機器側の送信部の汚れをふき取る。
※油汚れを放置すると受信性能が低下します。



お手入れ③

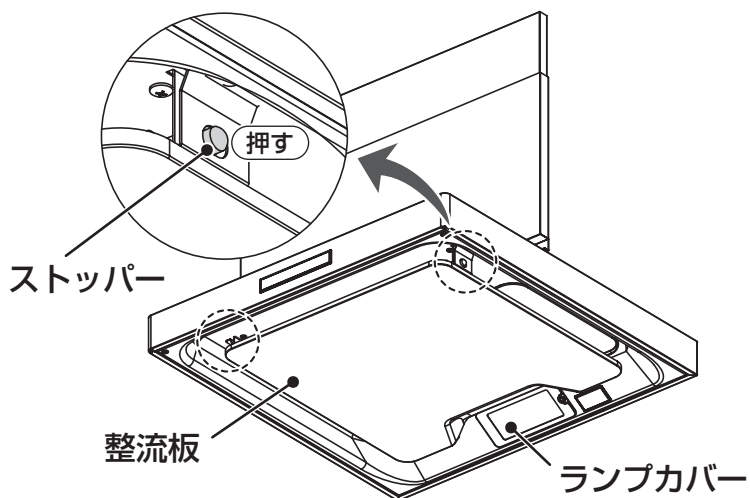
整流板のお手入れ

お手入れの目安：1ヶ月に1回程度

取り外しかた

1. 整流板を両手で支え、整流板の左右にあるストッパーを押してゆっくり外す。

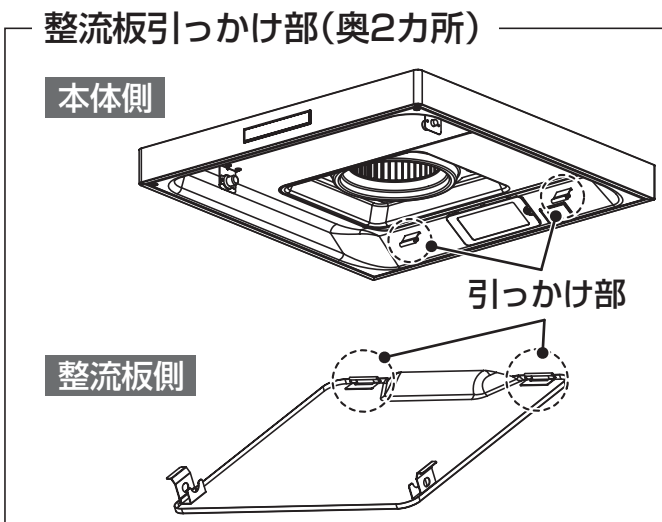
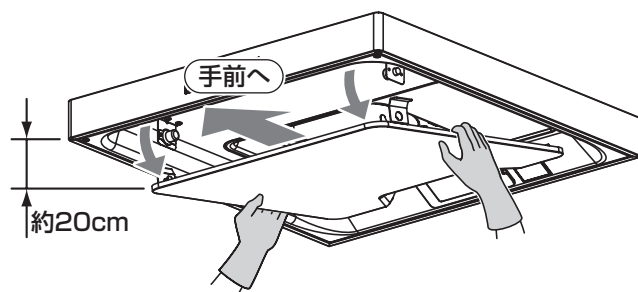
※必ずランプカバーが閉まっていることを確認してください。開いた状態では整流板に当たり、破損する原因になります。



2. 整流板を約20cm下ろし手前に引いて、整流板の引っかけ部(奥2カ所)を外す。

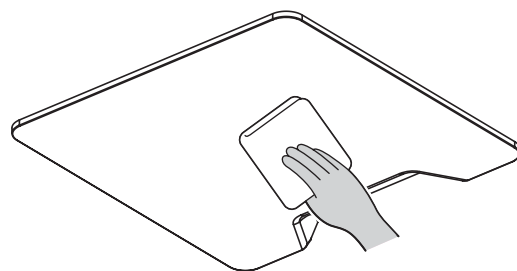
※必ず左右同時に外してください。整流板の引っかけ部(奥2カ所)が変形する原因になります。

※油や結露水が整流板内にたまっていることがありますので、整流板を取り外すときに内側を確認し、たまった油や結露水をキッチンペーパーなどでふき取ってください。



お手入れ方法

- 整流板の表裏面は、水分を含ませたスポンジ、ふきんなどで汚れをふき取る。
- がっこな汚れの場合は、台所用中性洗剤に浸したスポンジ、やわらかい歯ブラシなどで汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。



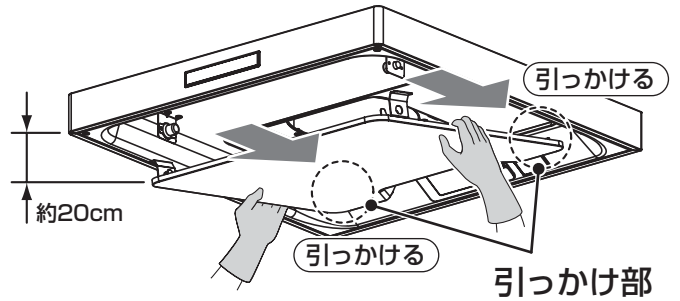
お願い

- ・外した整流板は平らな場所でお手入れをしてください。変形・キズの原因になります。

整流板のお手入れ

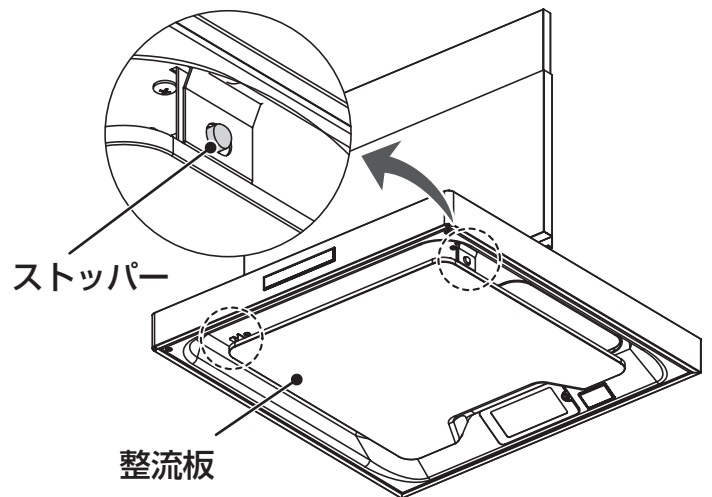
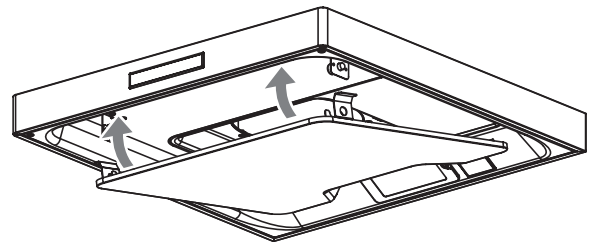
取り付けかた

1. 整流板を両手で支えながら、整流板を約20cm傾けた状態で整流板の引っ掛け部(奥2カ所)を機器本体に確実に引っ掛ける。



2. 整流板の手前を上を持ち上げ、左右のストッパーにはまるまで押し込む。

整流板が正しくストッパーに取り付けられないと、自動停止機能により、運転できません。



3. 整流板を軽く手で上下に動かし、確実に取り付けられていることを確認する。

お手入れ④

オイルトレイ・ワンプッシュファンのお手入れ

お手入れの目安：1～3ヶ月に1回程度

取り外しかた

1. 整流板を取り外す。
(整流板のお手入れ：12ページ参照)
2. オイルトレイを両手で支えながら、オイルトレイにたまった油をこぼさないように注意して、オイルトレイを左方向へゆっくりスライドさせる。

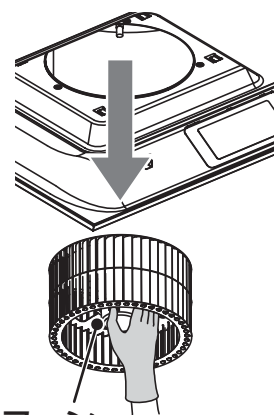
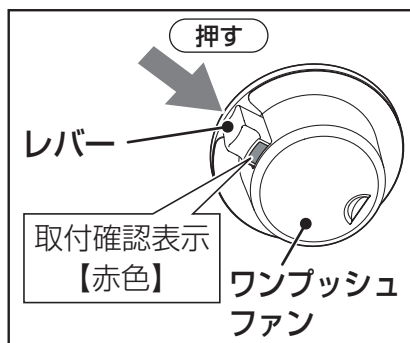
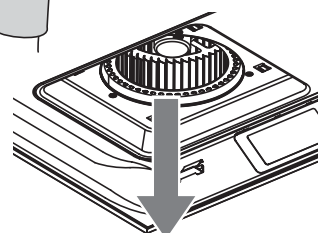
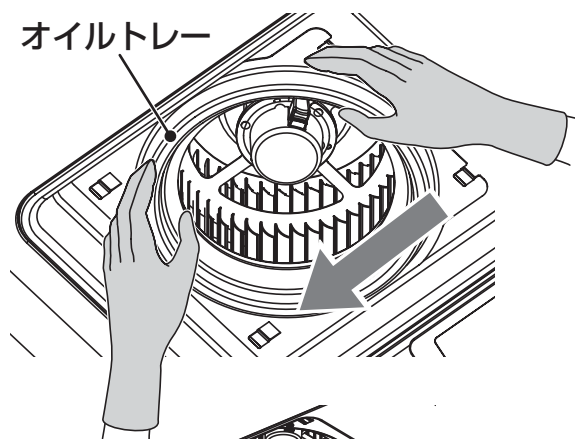
図は右排気仕様(品名コード末尾：R)です。左排気仕様(品名コード末尾：L)の場合は、右方向へゆっくりスライドさせてください。

3. オイルトレイを下方方向へゆっくり外す。

お願い

- ・取り外しのときは、オイルトレイに油がたまっている場合があります。油たれに注意してください。

4. ワンプッシュファンの中心を持ち、レバーを押し、ワンプッシュファンを取り外す。
※レバーの取付確認表示【赤色】が隠れるまで押し込んでください。

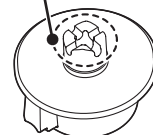


ワンプッシュファン

お手入れ方法

- 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯(約40℃)に浸し、洗剤が残らないよう水洗いし水気を取る。
- 水洗い後ワンプッシュファンのモーター側のシャフトが入る穴に異物(残さいカス・米・ゴマ・ラップ・髪の毛など)が入っていないか確認する。異物がある場合は、水ですすいで取り除く。

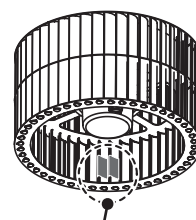
シャフト穴



ワンプッシュファン裏面

お願い

- ・ファンを強く押さえたり、ぶつかけたり、落として変形させないでください。異音や振動の原因になります。
- ・ファンの回転バランスをとるためにバランス(重り)が付いている場合がありますが、絶対に取り外さないでください。取り外すとバランスがくずれ、吸い込みが悪くなったり、異音、故障の原因になります。



バランス

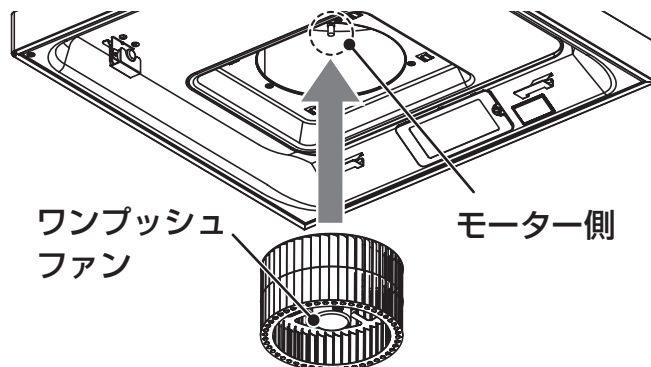
ワンプッシュファン・オイルトレイのお手入れ

取り付けかた

1. レバーを押さずにワンプッシュファンの中心を持ち、ファン裏面の溝とモーター側のシャフトピンに合わせて、ワンプッシュファンを差し込む。
※レバーの取付確認表示【赤色】が見えるまで差し込んでください。

お願い

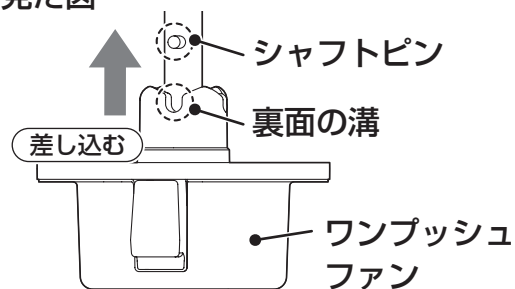
- ・ワンプッシュファンが固定されない場合は、ワンプッシュファンのモーター側のシャフトが入る穴に異物が入っているおそれがあります。
異物がある場合は、水ですすいで取り除いてください。
- ・ワンプッシュファンが確実に固定されていることを確認してください。
確実に差し込んでいないと異音やファンが落下する原因になります。



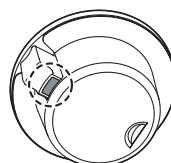
○取り付け時のポイント

ワンプッシュファン裏面の溝とシャフトピンの向きを合わせて差し込む

横から見た図

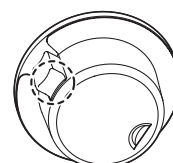


取付確認表示【赤色】が見える



固定された状態

取付確認表示【赤色】が出ていない

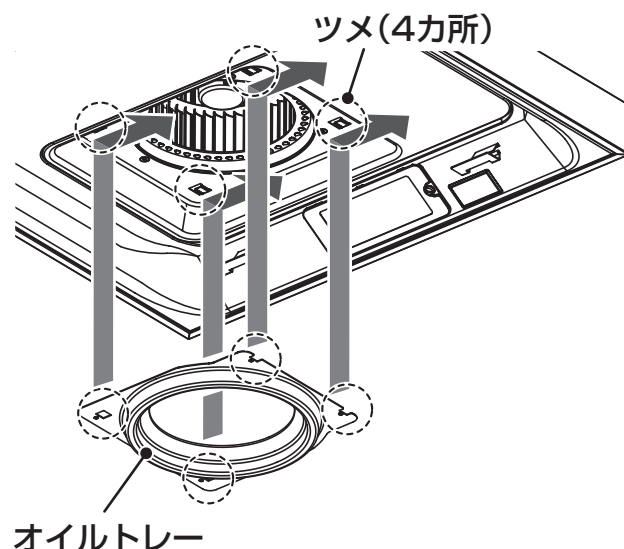


差し込み不足

2. オイルトレイをツメ(4カ所)に合わせて右方向へスライドする。

- ・奥までスライドする。
- ・オイルトレイが確実に奥まではまっていることを手で確認する。

図は右排気仕様(品名コード末尾：R)です。
左排気仕様(品名コード末尾：L)の場合は、
左方向へスライドさせてください。



3. 整流板を取り付ける。
(整流板のお手入れ：13ページ参照)

ランプ(電球)の交換

警告



必ず守る

- ・お手入れやランプ(電球)交換の際は、必ずスイッチをロックする
- ・電源プラグを抜くか、機器用の屋内ブレーカーを切る



ぬれ手禁止

- ・ぬれた手で行わない
感電やけがの原因になります。

注意



禁止

- ・適用ランプ以外のランプ(電球)を使用しない
ランプカバー周辺が高温となり、やけどの原因になります。



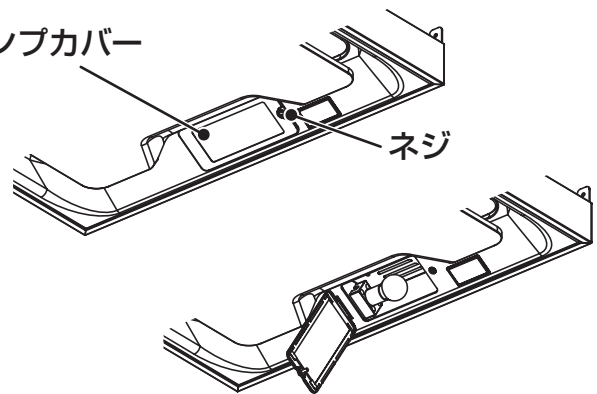
必ず守る

- ・ランプ(電球)の交換は、ランプカバーやランプ(電球)が十分冷めてから行うやけどの原因になります。

取り外しかた

1. ネジをゆるめ、ランプカバーを開ける。

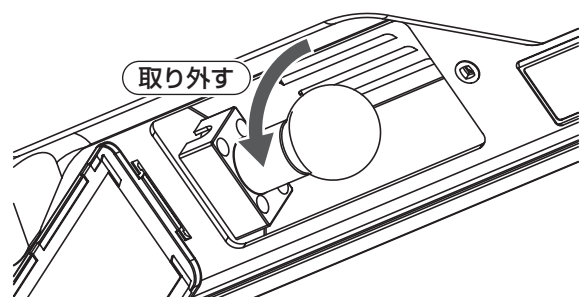
ランプカバー



2. ランプ(電球)を交換する。

適用ランプ

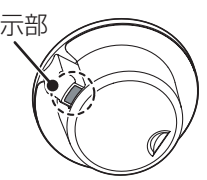
種 類	白熱電球
定 格 電 圧	100V
定 格 電 力	40W以下
口 金 の 種 類	E17
取付可能寸法	長さ75mm以下 直径35mm以下




お手入れ後の組み立ては、逆の手順で行ってください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう1度お調べください。

症 状	考えられる原因	処置方法	参照 ページ
<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを押しても電源(操作部のランプ)が入らない ●ファンが回らない ●運転しない 	<ul style="list-style-type: none"> ○整流板が正しく取り付けしていない ○機器用の屋内ブレーカーが「切」になっている ○ロック状態になっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●整流板を正しく取り付ける ●機器用の屋内のブレーカーを「入」にする ●ロックを解除する 	13 — 6
換気連動システム対応タイプ (08Mタイプのみ) <ul style="list-style-type: none"> ●換気連動しない 調理機器を「入・切」してもレンジフードが動作しない 	<ul style="list-style-type: none"> ○調理機器の電池が消耗している ○調理機器の電池の向きが間違っている ○発信部・受信部が油で汚れている ○ロック状態になっている ○黒い服を着て操作すると動作しないことがある ○調理機器側の異常 	<ul style="list-style-type: none"> ●電池を交換する ●電池を正しく入れる ●発信部・受信部をお手入れする ●ロックを解除する ●調理機器の取扱説明書を確認する 	— — 11 6 —
●ランプ(照明)がつかない	<ul style="list-style-type: none"> ○ランプ(電球)が切れている ○ランプ(電球)の取り付けがゆるんでいる ○機器用の屋内ブレーカーが「切」になっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●ランプ(電球)を交換する ●ランプ(電球)を取り付け直す ●機器用の屋内のブレーカーを「入」にする 	16 16 —
●ワンプッシュファンが外れない	<ul style="list-style-type: none"> ○レバーを最後まで押せていない ○油やほこりなどでかたまっている 	●レバーの取付確認表示【赤色】が隠れるところまで、レバーを押し込んでください	14
●ワンプッシュファンが取り付けできない	<ul style="list-style-type: none"> ○研磨剤入りの洗剤(クリームクレンザーなど)を使用している ○食器洗い乾燥機などで洗っている ○ワンプッシュファンのシャフトが入る穴に異物が詰まっている 	<ul style="list-style-type: none"> ●研磨剤入りの洗剤(クリームクレンザーなど)を使用しない ●ワンプッシュファンのシャフトが入る穴に水を入れて十分すすぐ ●修理を依頼する ●食器洗い乾燥機で洗わない ●修理を依頼する ●ワンプッシュファンのシャフトが入る穴に水を入れて十分すすぐ ●ワンプッシュファンを水に入れた容器に浸してすすぐ 	9 14 — 9 — 14 14
●ワンプッシュファンの取り付け時にワンプッシュファンの取付確認表示【赤色】が見えない	<ul style="list-style-type: none"> ○レバーが戻ってこない ○取付確認表示が汚れて【赤色】が見えない 	<ul style="list-style-type: none"> ●ワンプッシュファン取り付け時にワンプッシュファンを奥まで押し込む ●修理を依頼する ●ワンプッシュファンが取り付けられた状態で、レバーの取付確認表示部の汚れをふき取る <p>取付確認表示部</p> 	15 — —

症 状	考えられる原因	処置方法	参照 ページ
●オイルトレイに油がたまらない	<ul style="list-style-type: none"> ○整流板や本体に油がついている ○油料理の頻度や気候により油のたまり具合は異なる 	<ul style="list-style-type: none"> ●整流板や本体についた油は、その都度お手入れする ●オイルトレイに油がたまってから捨てる 	<p>11</p> <p>14</p>
●異音がする	<ul style="list-style-type: none"> ○オイルトレイの取り付けが不十分 ○ワンプッシュファンの取り付けが不十分 ○外からの給気が十分でない 	<ul style="list-style-type: none"> ●オイルトレイを取り付け直す ●ワンプッシュファンを取り付け直す ●窓・給気口を開け、十分な給気を確保する 	<p>15</p> <p>15</p> <p>—</p>
●吸い込みが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ○外からの給気が十分でない ○エアコンや窓からの風で煙が横にもれる ○屋外のベントキャップの防鳥網(防虫網)が目詰まりしている ○屋外の防火ダンパーが閉じていて、排気されない <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>防鳥網 (防虫網) 防火ダンパー</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●窓・給気口を開け、十分な給気を確保する ●エアコンなどの風が当たらないようにする ●修理を依頼する ●修理を依頼する 	<p>—</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>

処置しても、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず機器用の屋内ブレーカーを切り、お買い上げの販売店または、弊社(裏表紙連絡先参照)に連絡してください。

仕様・アフターサービス

仕様

電圧 (V)	周波数 (Hz)	風量切替	消費電力 (W)	風量(m ³ /h)		騒音 (dB)	質量 (kg)
				0Pa時	100Pa時		
100	50	強	79	530	420	48	600幅：17.5 750幅：19.5 900幅：21.5
		中	50	270	—	32	
		弱	35	150	—	20	
	60	強	94	505	430	46	
		中	50	240	—	30	
		弱	33	130	—	18	

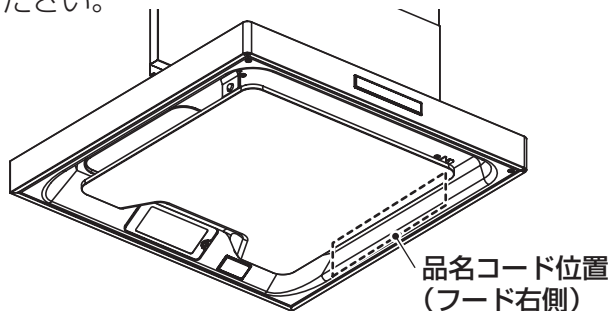
- ・消費電力、風量、騒音の測定は JIS C 9603 による。
- ・電球の消費電力：40W
- ・騒音値、風量は実際の使用条件では変化しますので、ご了承ください。
- ・レンジフードは使用していないときでも約1Wの電力を消費しています。

アフターサービス

サービスのお申し込み

- ・「故障かな?と思ったら」(17~18ページ参照)を見て、もう一度確認してください。
- ・確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないでお買い上げの販売店、または、弊社(裏表紙連絡先参照)にお問い合わせください。なお、連絡されるときは、右記のことをお知らせください。

1. 品名：レンジフード
2. 品名コード：(例) FG6S07M
3. 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
4. ご住所・お名前・電話番号・道順(できるだけ詳しく)



品名コード：FG○○○○○○○○○

販売者：株式会社ハーマン

この機器のサービス依頼はハーマンへ

0120-38-8180

製造番号 ○○.○○-○○○○○

保証書

取扱説明書の22ページが保証書になっています。

- ・保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されると、無料修理期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- ・無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店または、弊社(裏表紙連絡先参照)にお問い合わせください。修理によって性能が維持できる場合は修理(有料)いたします。

補修用性能部品の保有期間

- ・この製品の補修用性能部品《機能を維持するための必要な部品》の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

長期使用製品安全表示制度について


長期使用製品安全表示制度とは、長期間使用されることが多いために、経年劣化による重大事故が一定程度発生している製品について、経年劣化によるリスクの注意喚起を行う表示を義務付ける制度です。

● 本体への表示内容について ●

経年劣化により事故発生の危険度が高くなることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右記の内容を本体に表示しています。

なお、電気用品安全法施行前の機器についても自主的に当該表示を本体に行っています。

※表示シールの【製造年】の年数については、随時更新されます。


【製造年】2013年
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火、けが等の事故に至るおそれがあります。

● 設計上の標準使用期間について ●

本製品は、設計上の標準使用期間を10年と算定しております。

設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです。「無料修理保証期間」とは異なるのでご注意ください。(無料修理保証期間は保証書を参照願います)

<設計上の標準使用期間の算定の根拠>

本製品の設計上の標準使用期間は、次のように設定しています。

- 1) 始期・・・製造年
- 2) 終期・・・日本電機工業会自主基準 HD-116-4に基づいて想定した以下の使用条件にて耐久試験などを行い、「経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないこと」を確認した時期

■使用条件

項目	条件
1. 温度・湿度	20℃・65%
2. 電源電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
3. 設置条件	標準設置
4. 負荷条件	定格負荷
5. 1年の使用時間	2,410時間/年

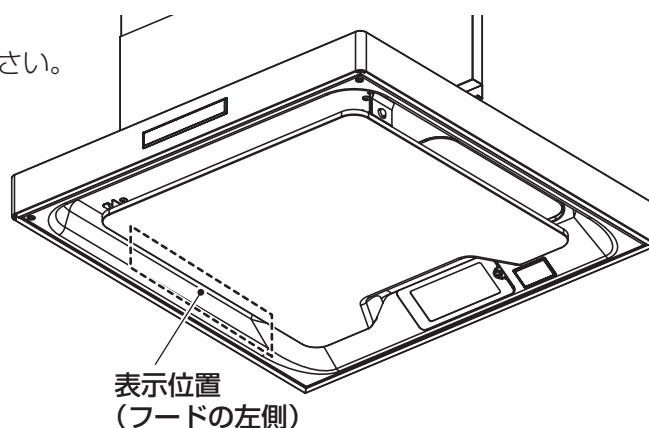
<ご注意ください>

使用頻度、使用環境、設置場所が標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用など本来の目的以外の方法で使用された場合は、本体に記載の設計上の標準使用期間よりも短い期間で経年劣化による発火、ケガなどの事故に至るおそれがあります。

● 表示位置について ●

本体に表示しています。

右記の [] 部を確認してください。



保証書

品名	レンジフード
----	--------

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はおお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または、弊社が無料修理致します。
- 保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、弊社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、弊社にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 住宅用途以外（業務用：喫茶店、飲食店など）でご使用になられた場合による故障および損傷。
 - 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
 - 工事説明書および取扱説明書などに指示する方法以外の工事設計または取付工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
 - お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
 - 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する機器の不具合および塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
 - 適切な使用、維持管理を行わなかった場合および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - 指定規格以外の電気で使用された場合。
 - 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・風水害・煤煙・異常気象などの天災・地変および戦争・暴動など破壊行為による故障および損傷。
 - 海岸付近・温泉地などの地域における塩害・腐食性の有害ガスおよびほこりなどの空気環境に起因する故障および損傷。
 - ねずみ・鳥・くも・ゴキブリなどの動物の侵入および行為に起因する故障および損傷。
 - 消耗部品の取り替えおよび保守などの費用。
 - 熱量変更に伴う改造・調整の場合。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に保証期間、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

お客様	お名前	TEL
	ご住所〒	
保証期間	お買い上げ 年 月 日から1年間	
販売店	店名	TEL
	住所〒	

※保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、お客様の記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。


※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、弊社にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

株式会社 **アール**

〒554-0023
大阪市此花区春日出南3-2-10

年 月 日	修理記録 (修理内容)	サービス員⑥

愛情点検	長年ご使用のレンジフードの点検を！	
	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スイッチを押しても回転音が不規則に聞こえたり、回転しない。 ・運転中に異音が生じたり振動がある。 ・異臭がする。 ・その他、異常を感じる。 	<p>ご使用中</p> <p>事故防止のため、必ず販売店に点検をご依頼ください。</p>

修理 点検 商品についての お問い合わせは…	株式会社ハーマン コンタクトセンター 0120-38-8180	通話料金 無料	携帯電話からのお問い合わせは… 0570-064-780 (通話料がかかります)
コンタクトセンターにおかけいただくと音声ガイダンスが流れますので、お問い合わせの内容によって下記の番号をお選びください。			
1 修理の受付・故障に関する お問い合わせ	2 点検・所有者情報に関する お問い合わせ	3 商品に関するお問い合わせ・ その他	4 交換部品(消耗品)に関する お問い合わせ
<p>■ 修理受付センター</p> <p>【受付時間】 365日24時間 修理受付 ※修理訪問は日中、地域により休日有り FAX (078)928-5499</p>	<p>■ 点検受付センター</p> <p>【受付時間】 ※土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く 〈月～金〉 9:00～17:30</p>	<p>■ お客さま相談センター</p> <p>【受付時間】※年末年始を除く 〈月～金〉 9:00～18:00 〈土・日・祝〉 9:00～17:00 FAX (078)927-5070</p>	<p>【受付時間】 ※日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く 〈月～土〉 9:00～17:00 FAX (078)928-2311</p>

個人情報の 取り扱いについて	<p>■ご連絡いただいた個人情報はお問い合わせ対応に必要な範囲で使用し、当社規定により厳格に管理します。なお、個人を特定できない情報に加工し、サービス向上や製品開発等に利用させていただきます。</p> <p>■ご連絡いただいた個人情報に誤りがある場合、当社からご連絡できない場合があります。</p> <p>■ご連絡いただいた個人情報は、以下の場合を除き、第三者に開示・提供致しません。</p> <p>(1)修理や各種ご案内・お問い合わせ対応のために当社関係会社や販売店等へ連絡する場合 (2)機密保持契約を締結した外部業者に業務を委託する場合 (3)法令等に基づく場合</p>
---------------------------	--